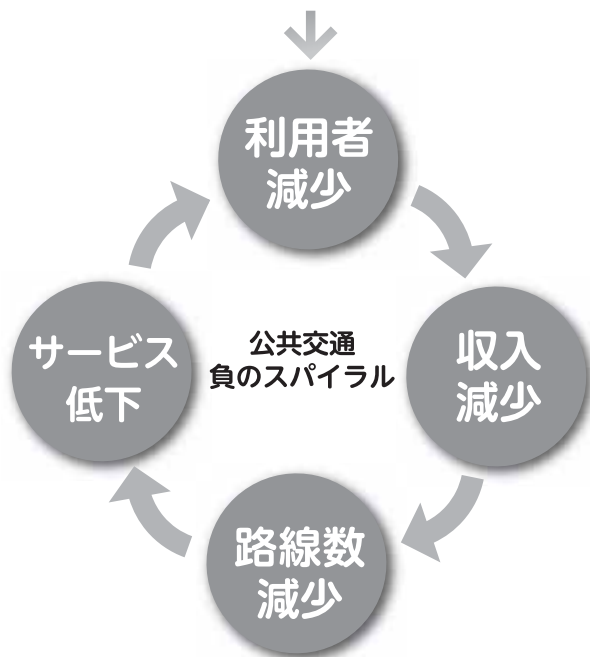


少子化による人口減少
車中心のライフスタイル



公共交通機関 路線バス

利用者の減少により採算が合わなくなったため、主に福田校区を走る「平田線」は、平成24年9月末に廃線になりました。現在、町内を走るバス路線は大半が赤字の路線になっています。



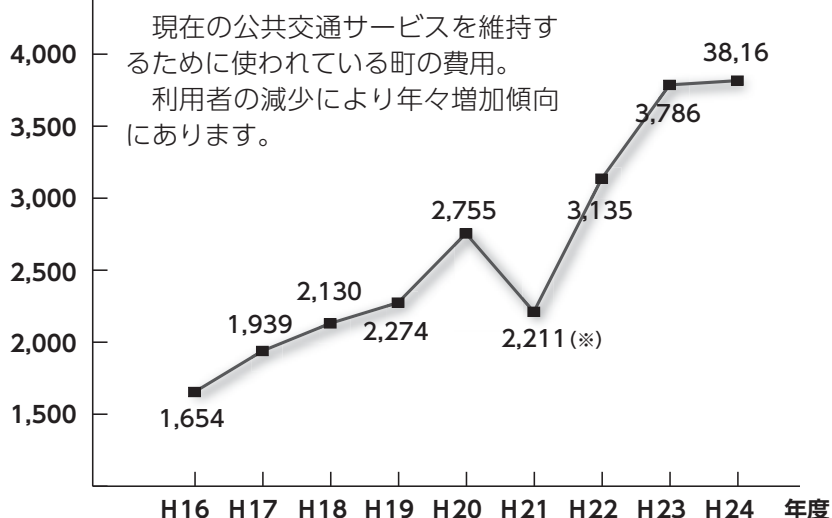
九州産交バス株式会社
営業本部木山営業所

たちかわ としゆき
立川 敏行 所長

少子化で、学生などの若い世代が激減したことが利用者数の減少に繋がっています。

これまで以上に行政と連携し、バス路線の効率化を図って、みなさんの大切な交通手段として、これからも地域のバス路線を確保していきたいと思っています。

万円 路線バスを維持するための費用



※平成21年は原油価格の高騰による自家用車離れのため減少

産交バス木山営業所



平成10年1月から現在の場所に移り、みなさんに親しまれています。健軍、佐土原、戸島方面や西原村、大津町などを結ぶ線を運行しています。

